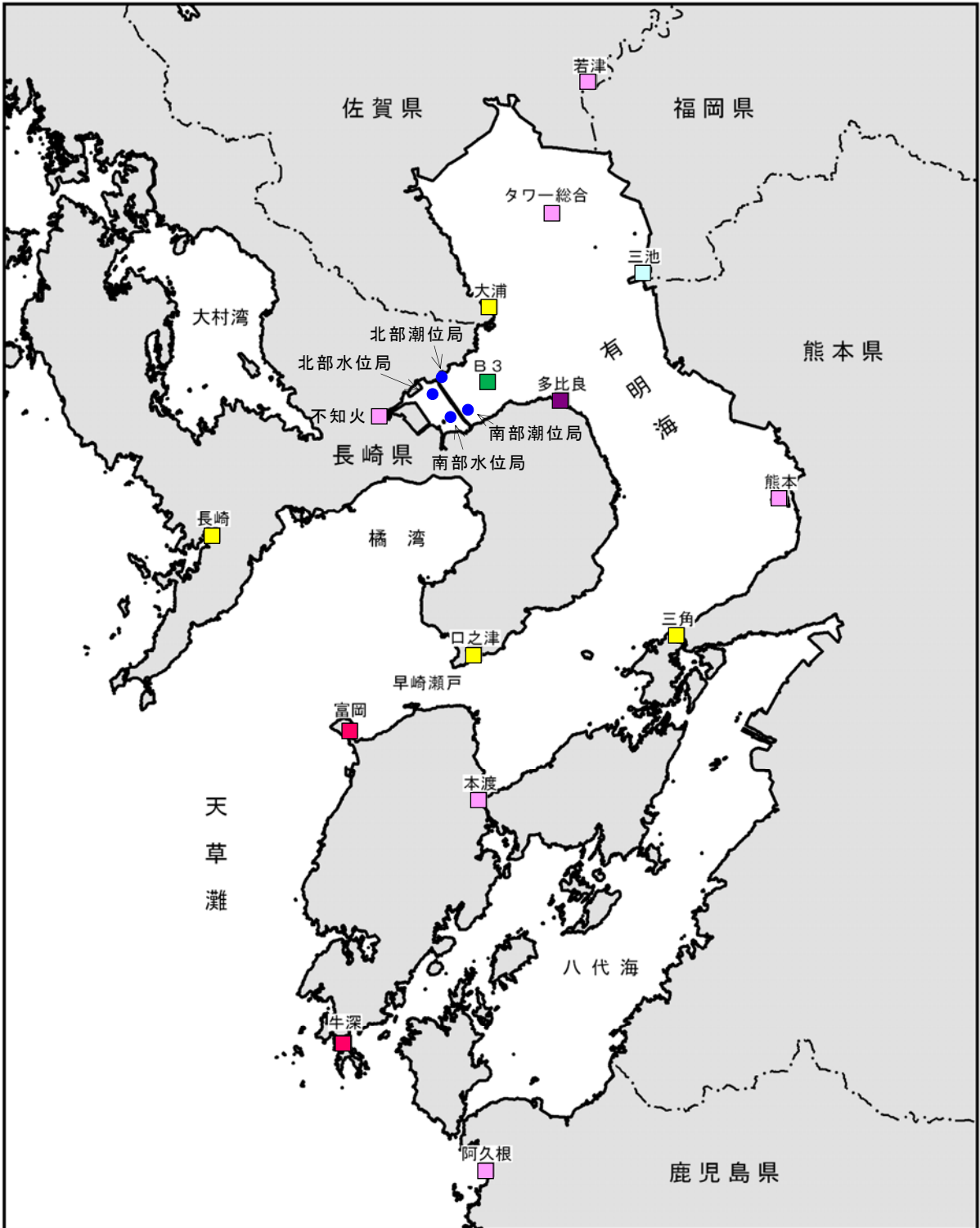


諫早湾干拓事業の潮受堤防の排水門の開門に伴う
環境変化を把握するための調査計画について

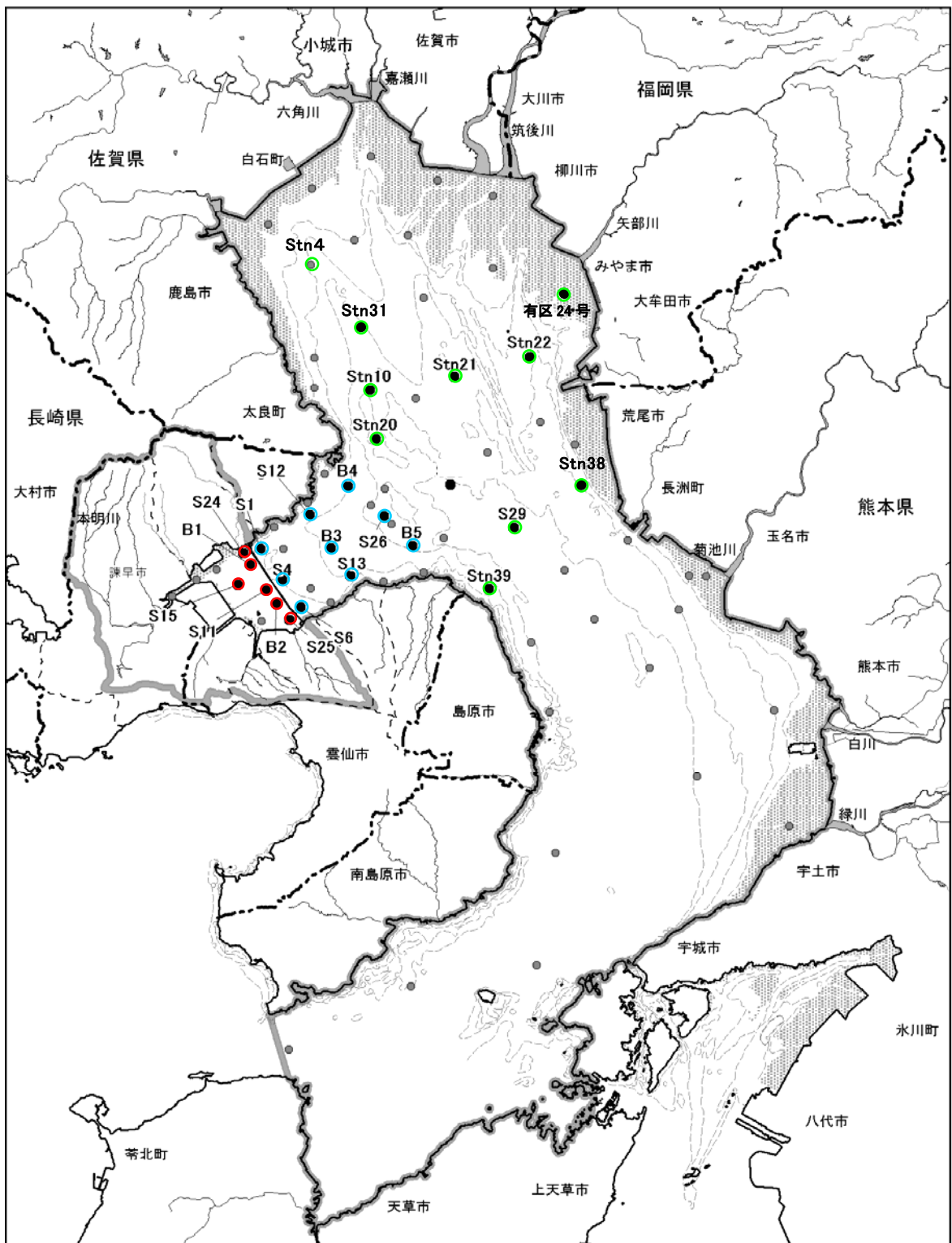
(調査地点位置図)

農林水産省 九州農政局

水域の調査位置図



<p>凡例</p> <p>資料収集地点</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ (黄) : 気象庁観測地点 ■ (粉) : 国土交通省観測地点 ■ (緑) : 九州農政局既往観測地点 ■ (赤) : 熊本県港湾課観測地点 ■ (青) : 三井鉱山物流観測地点 ● (青) : 九州農政局既往観測地点 <p>現地観測地点</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ (紫) : 多比良 	
<p>図 1 潮位(水位)調査位置図</p>	



凡例

- : 30 昼夜 1~2 層連続観測 (調整池)
 <電磁流速計>
- : 30 昼夜多層連続観測 (諫早湾)
 <超音波流向流速計+電磁流速計>
- : 30 昼夜多層连续観測 (有明海)
 <超音波流向流速計+電磁流速計>

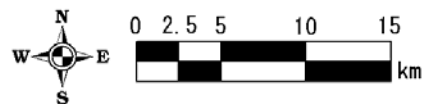
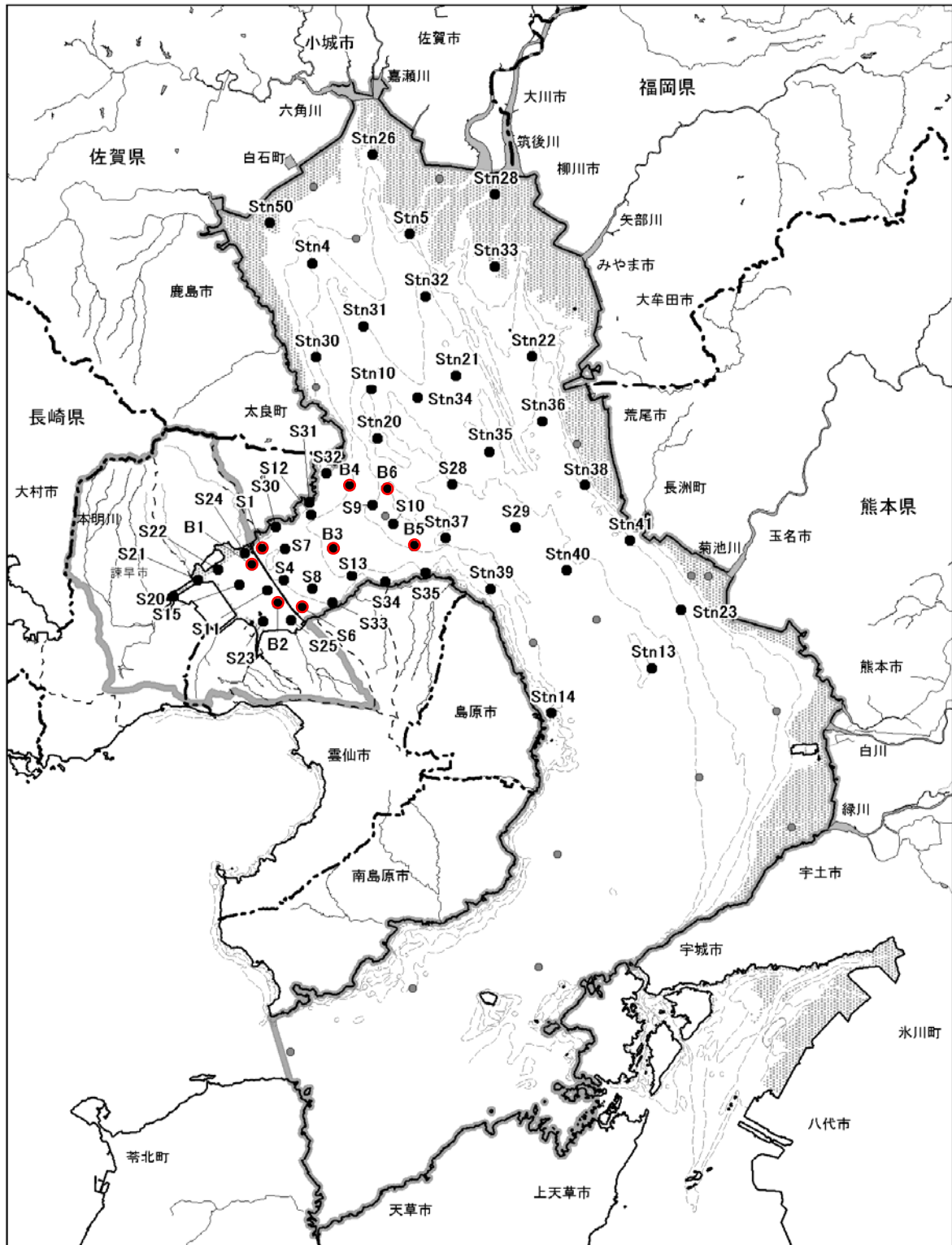


図 2
 潮流 (流速) 等調査位置図

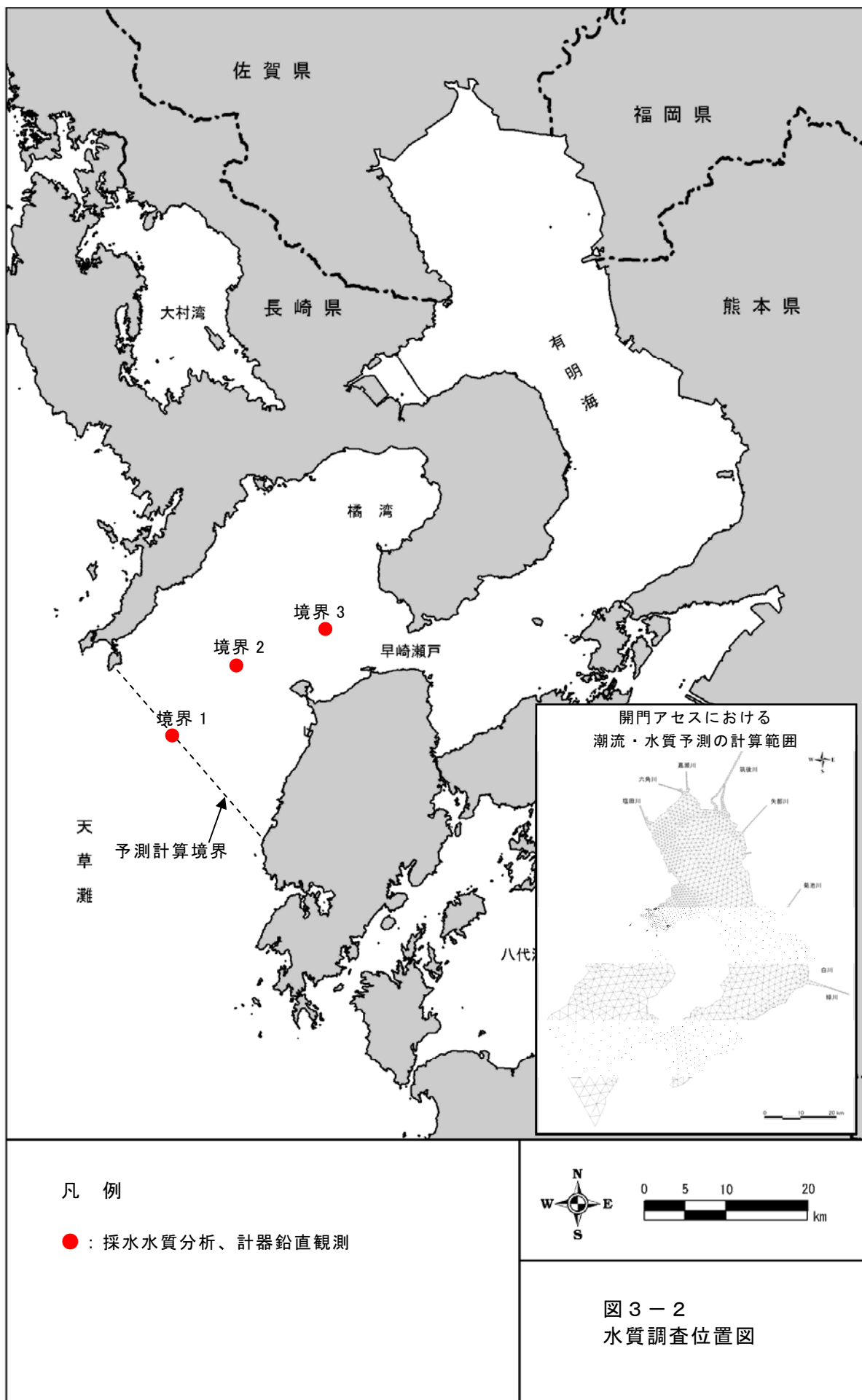


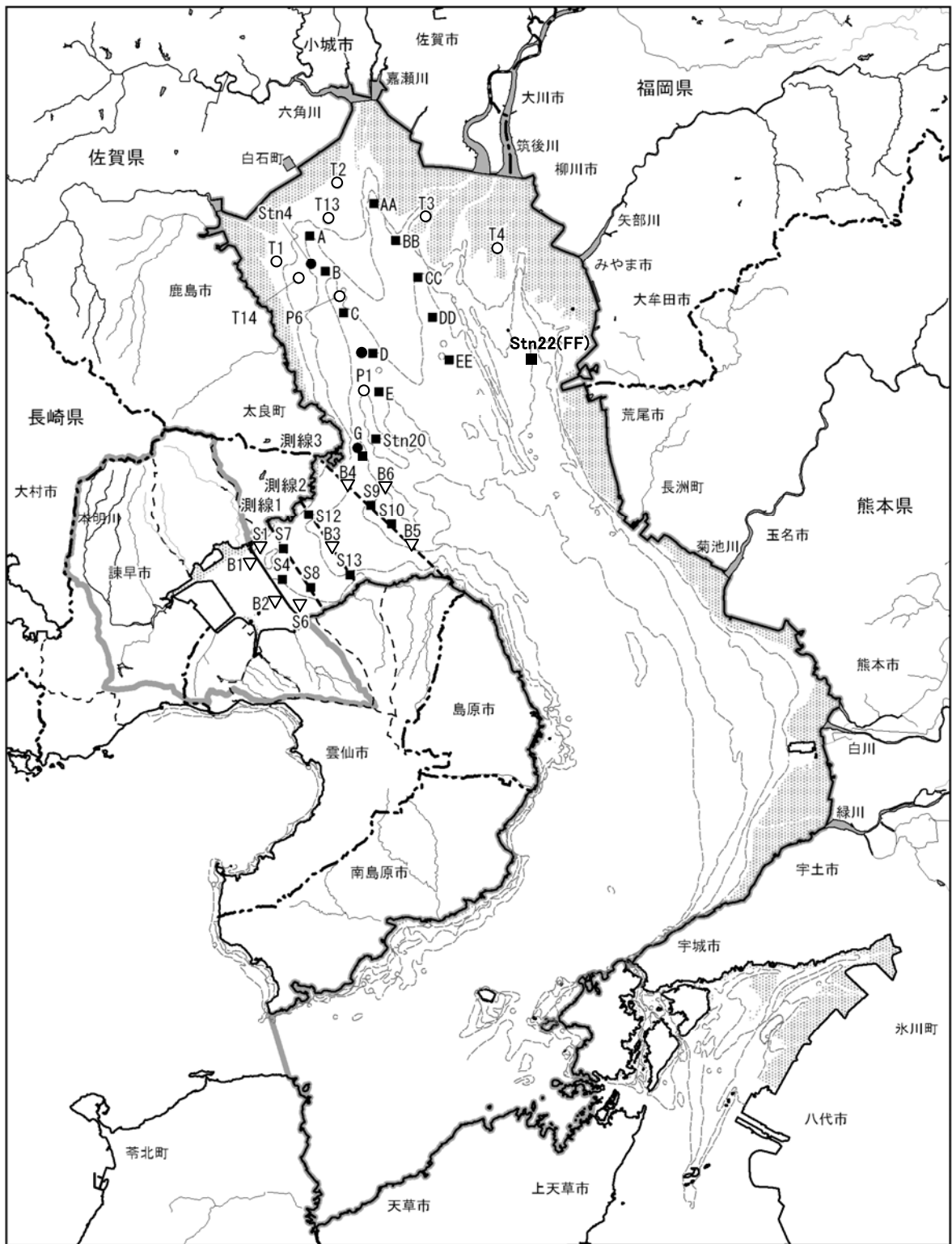
凡例

- : 採水水質分析、計器鉛直観測
- : 定点多層連続観測（自動昇降装置）



図 3 - 1
水質調査位置図

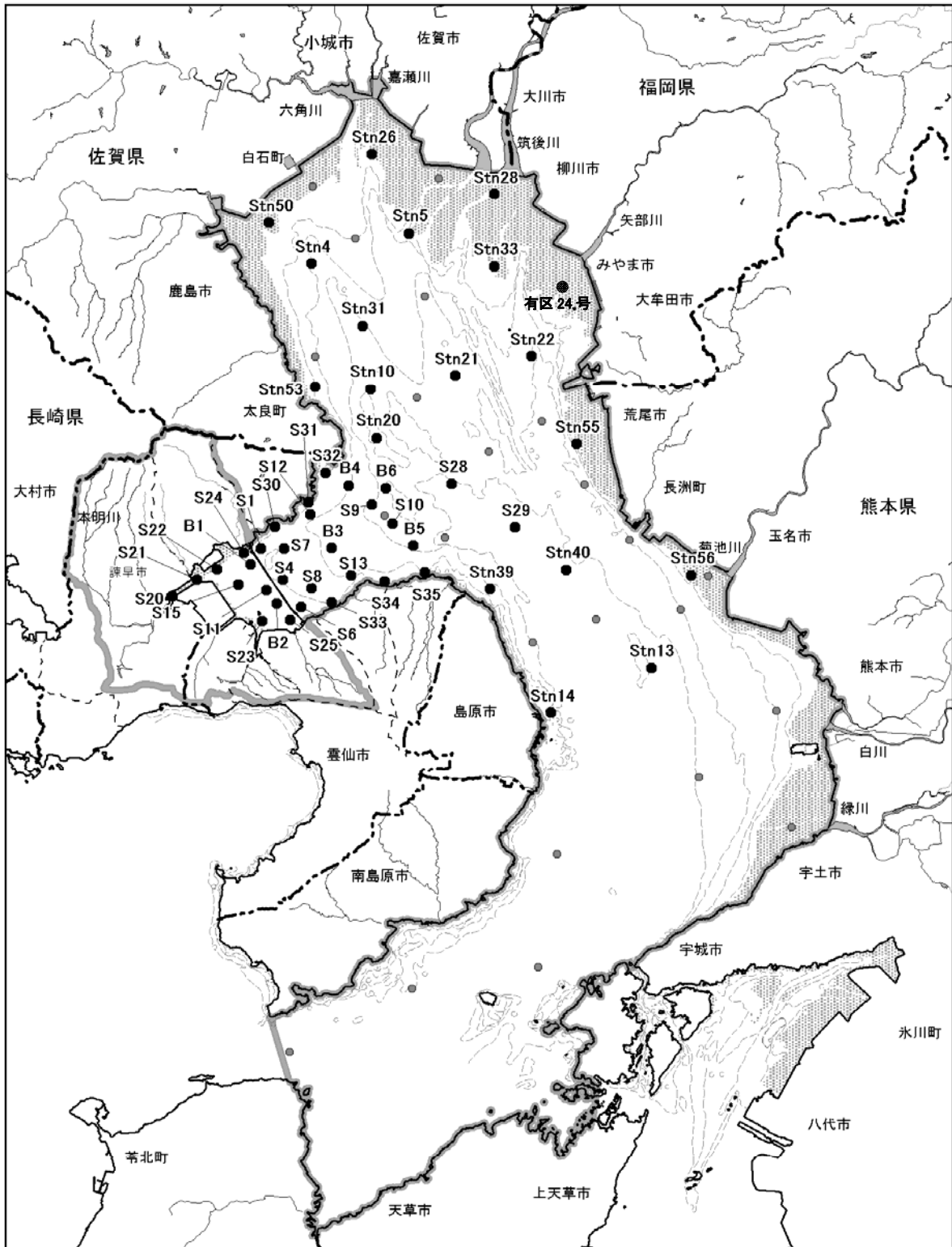




- 凡例
- : 流況・水質の定点連続観測
 - : 水質の定点鉛直観測
 - ▽ : 水質の定点多層連続観測
 - 底層流の連続観測
 - ⋯ : 断面流況・水質調査
 - 資料収集地点
 - : 広域連続観測地点 (水産庁、環境省)



図4
夏季の貧酸素状況
調査位置図



凡例

- : 底質調査
- 調整池・諫早湾 : 一般項目、栄養塩類
底質、間隙水の鉛直分布
底質の酸素消費速度
- 有明海 : 一般項目、栄養塩類

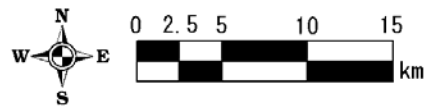
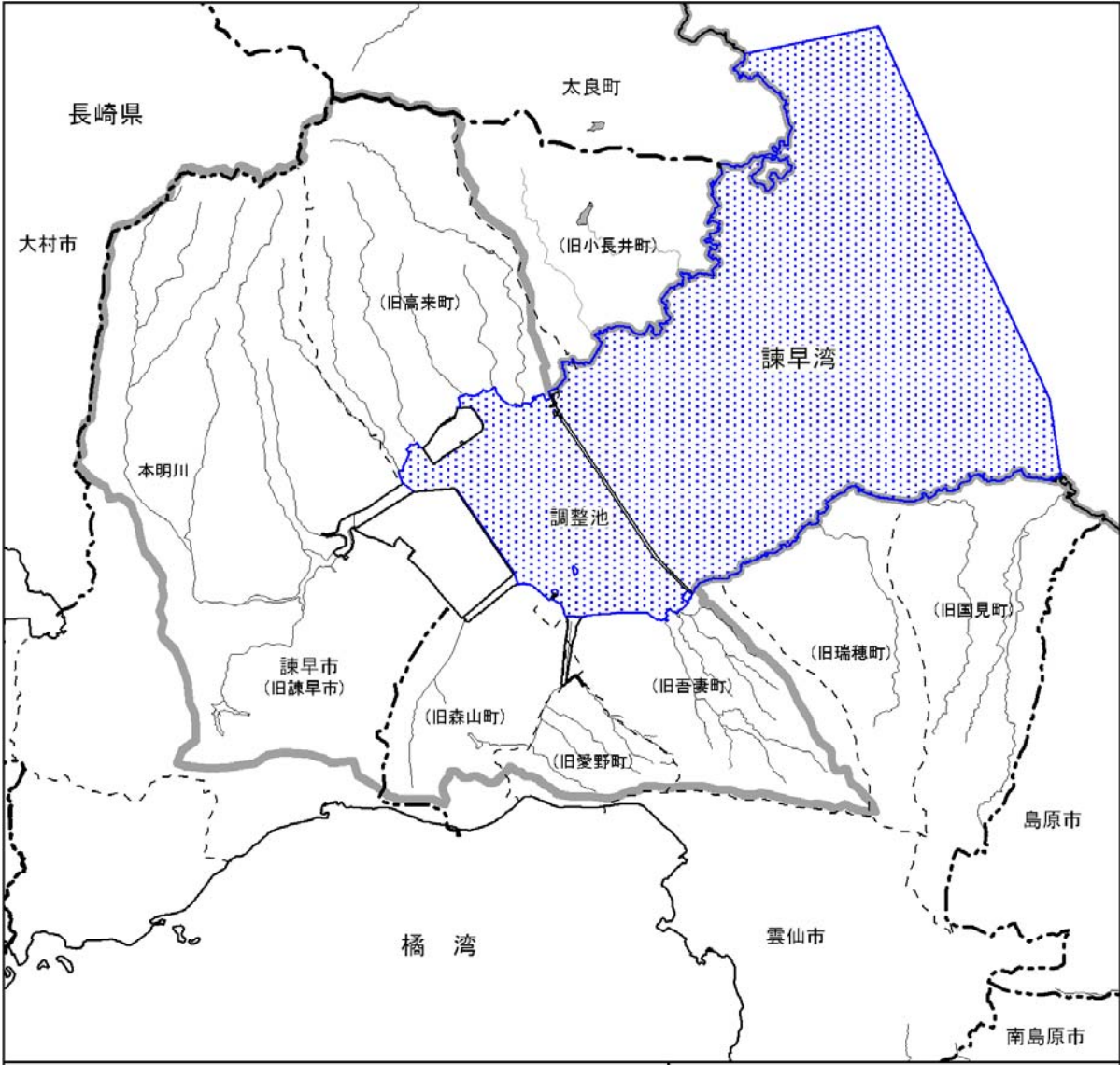


図5
底質調査位置図



凡 例

..... : 海底地形測量

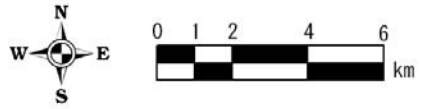


図 6 (1)
地形変化調査位置図
(海底地形測量)

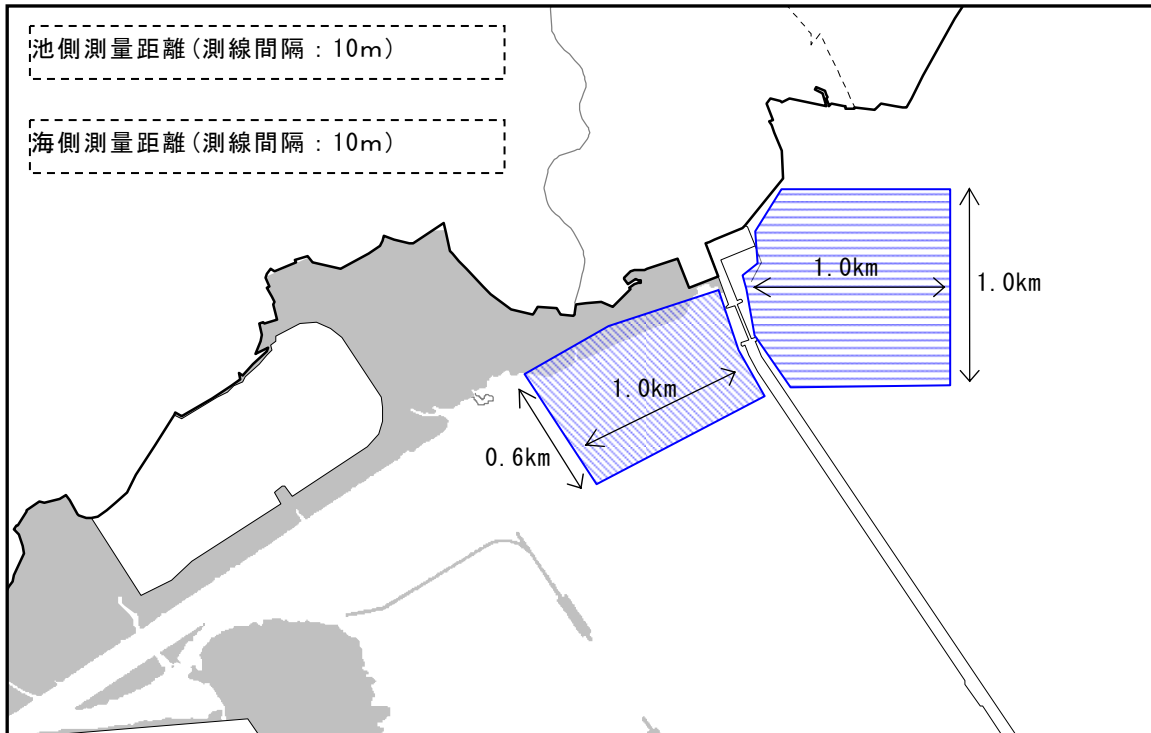


図 6 (2) 北部排水門周辺の洗掘・堆積状況調査位置図

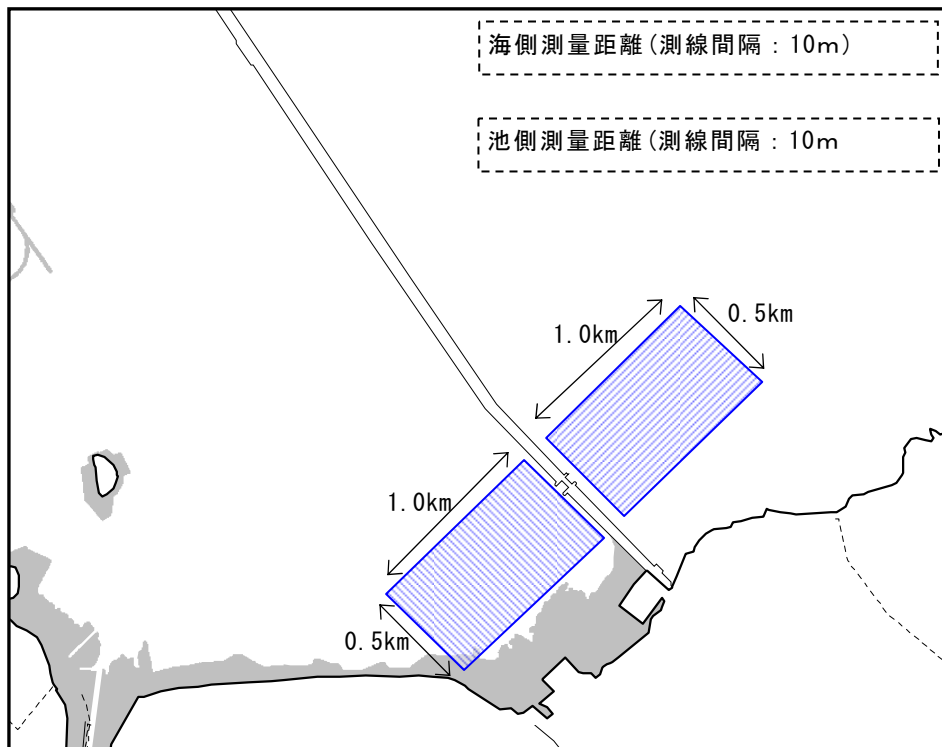
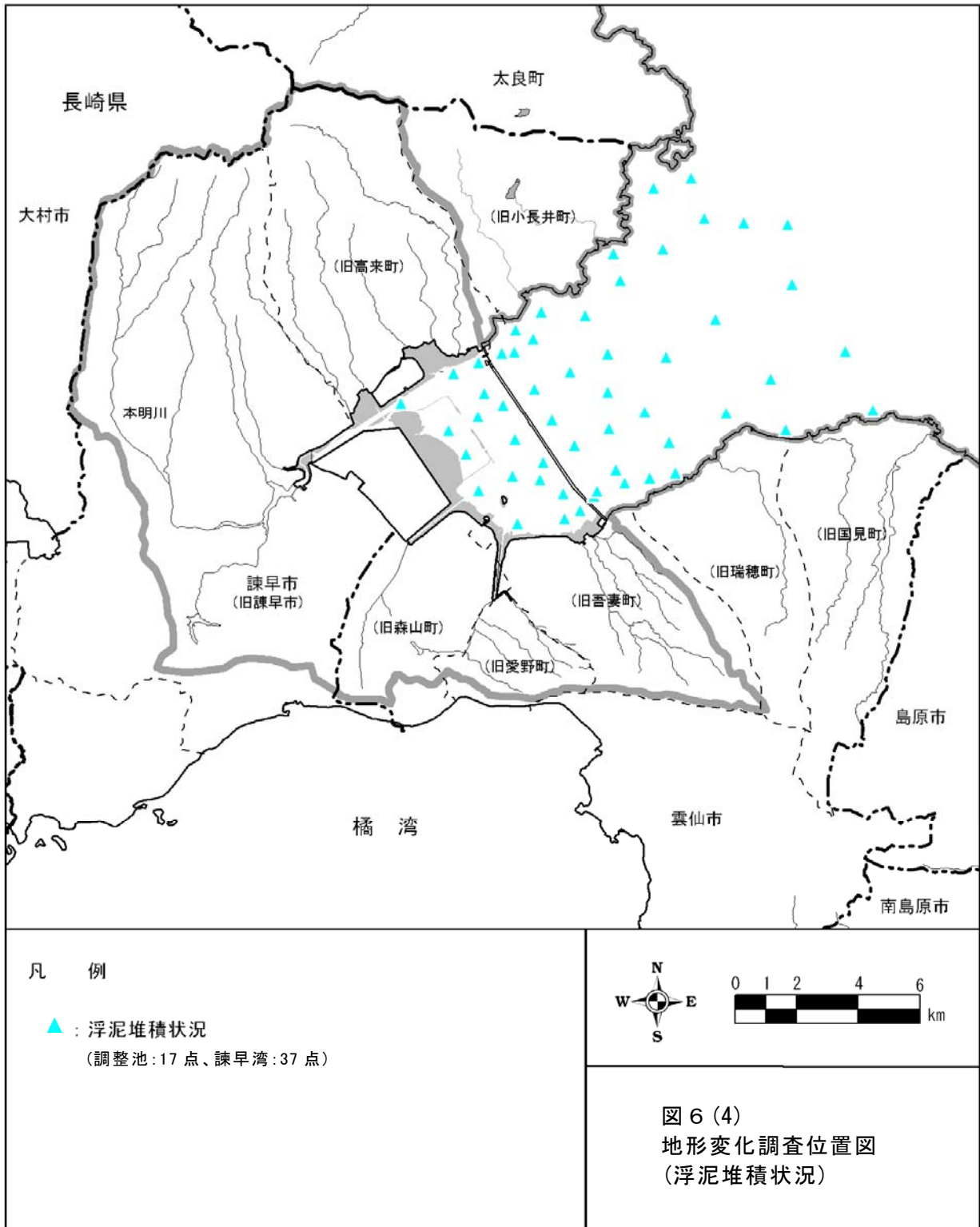
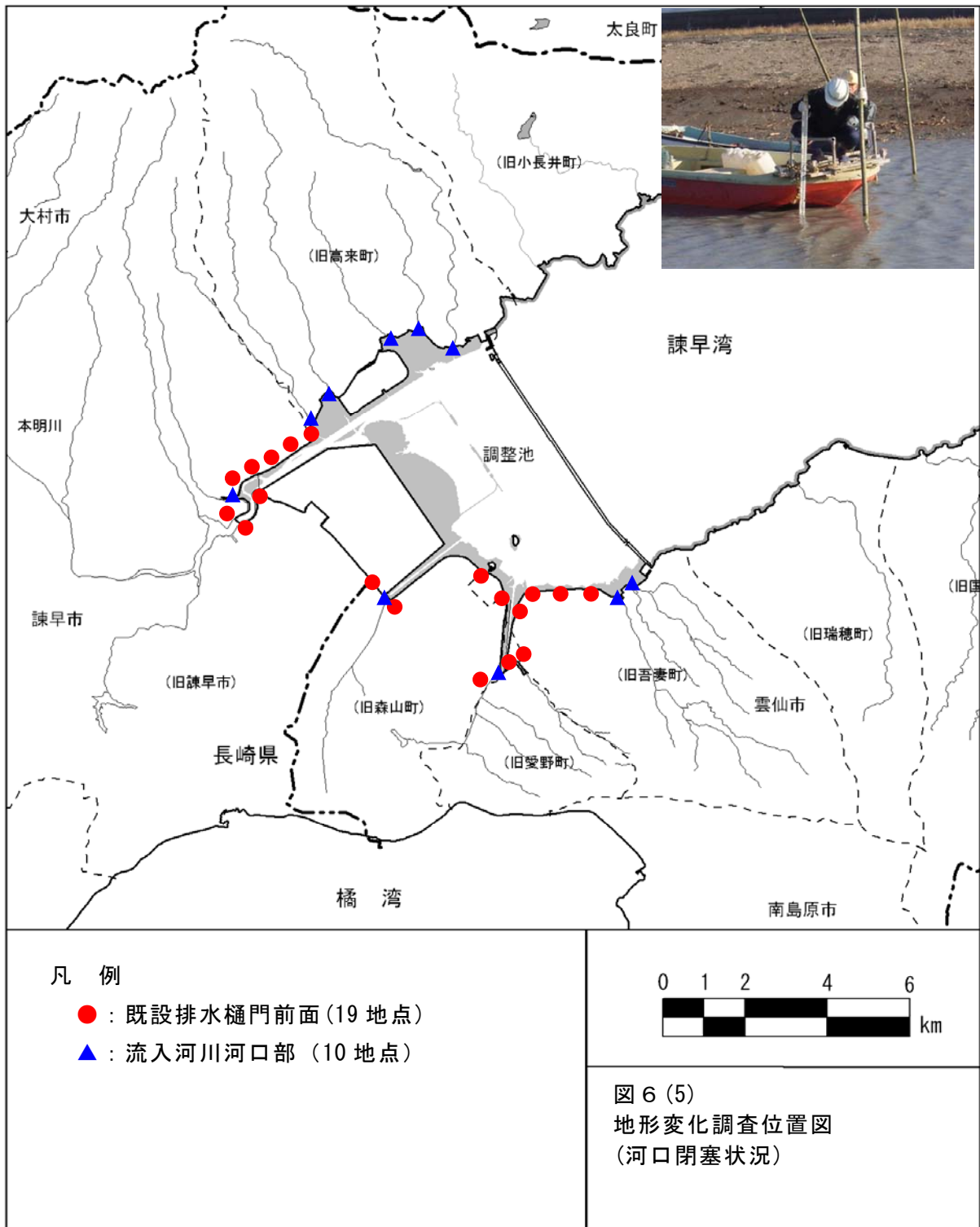
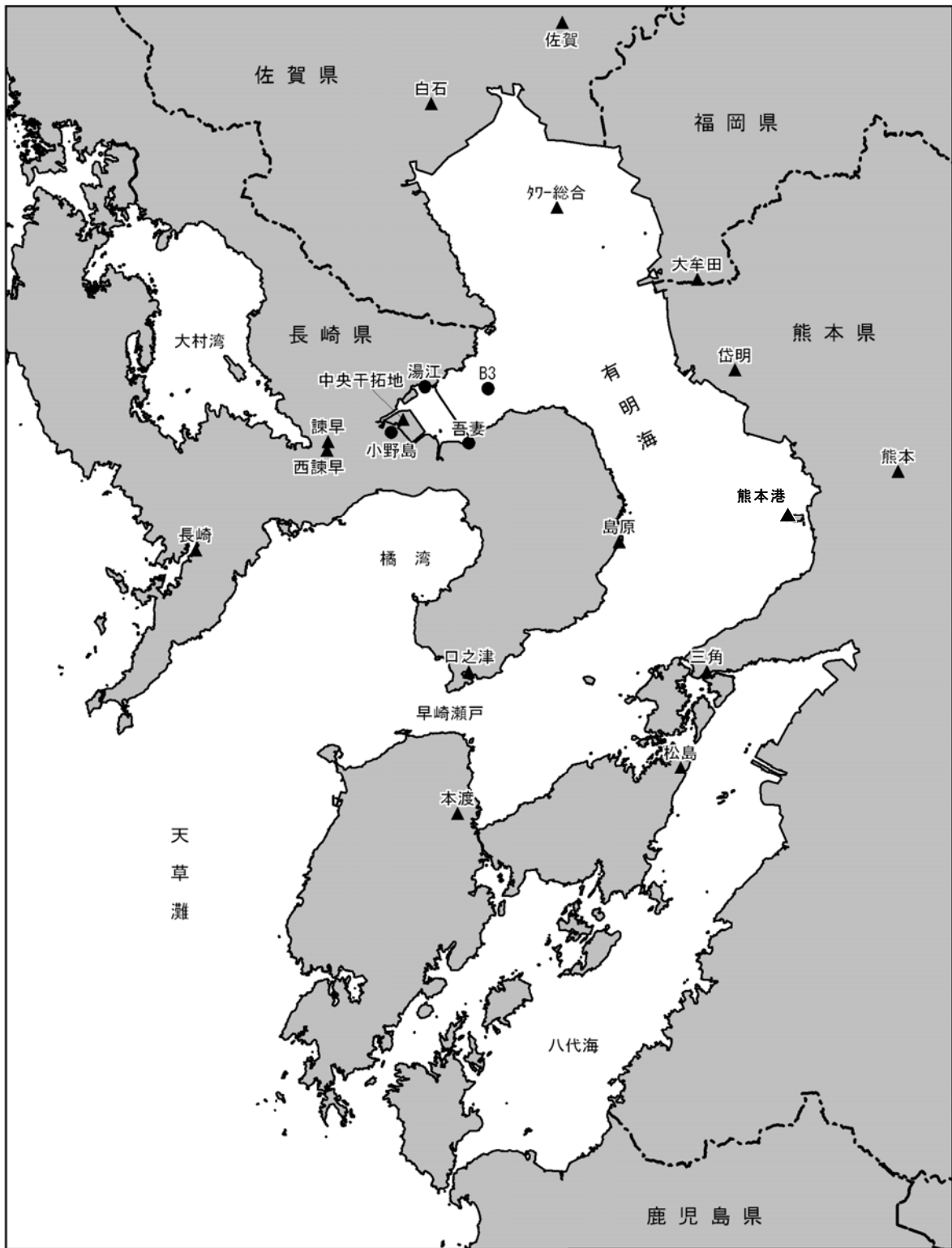


図 6 (3) 南部排水門周辺の洗掘・堆積状況調査位置図







凡例

- : 現地調査地点
(湯江、B3、小野島、吾妻)
- ▲ : 資料収集地点

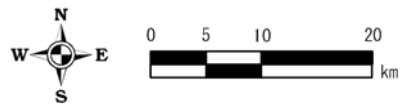
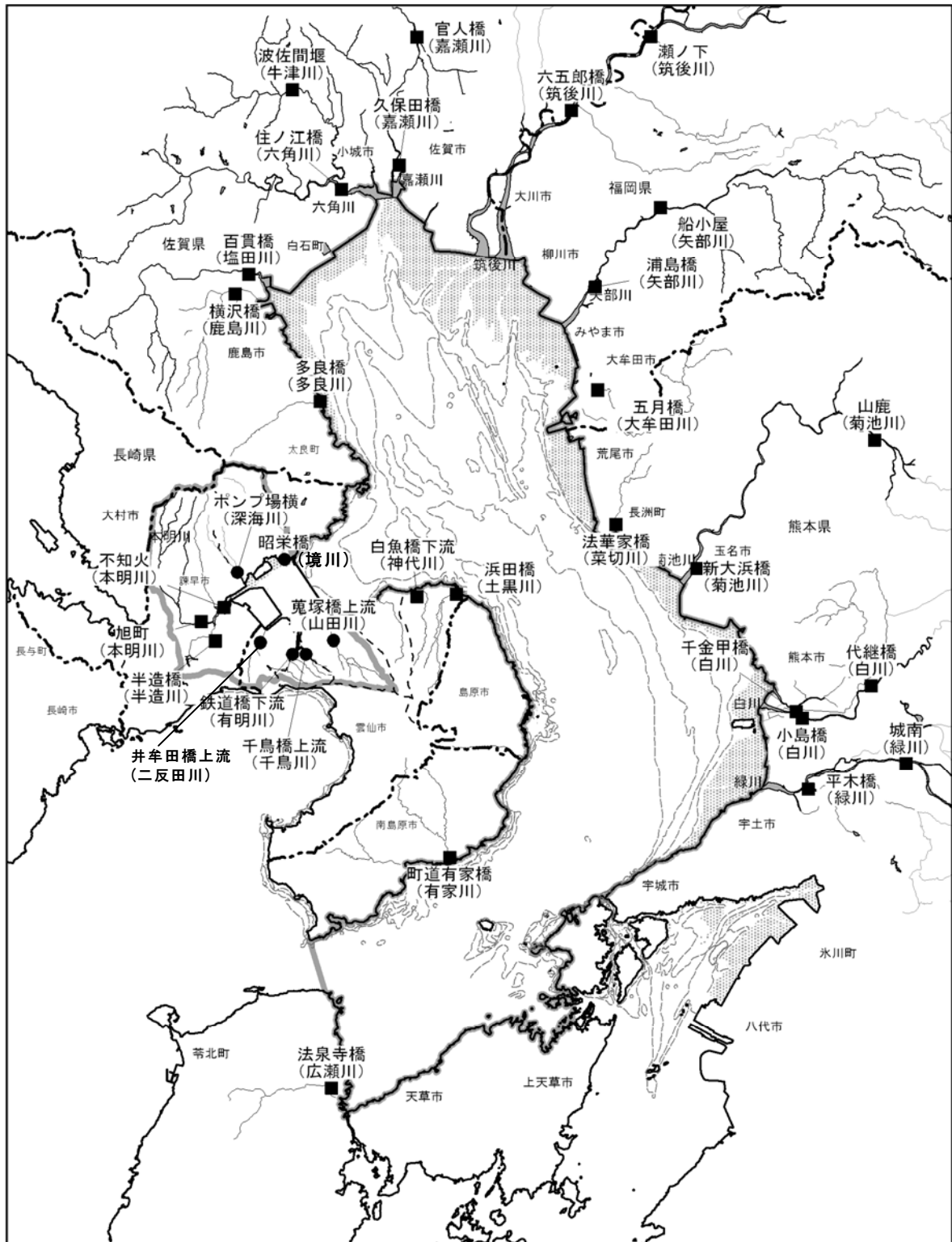


図7
気象調査位置図



凡例

- : 現地調査地点
※開門後の採水は干潮時に実施
- : 資料収集地点

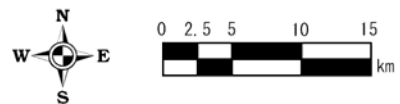
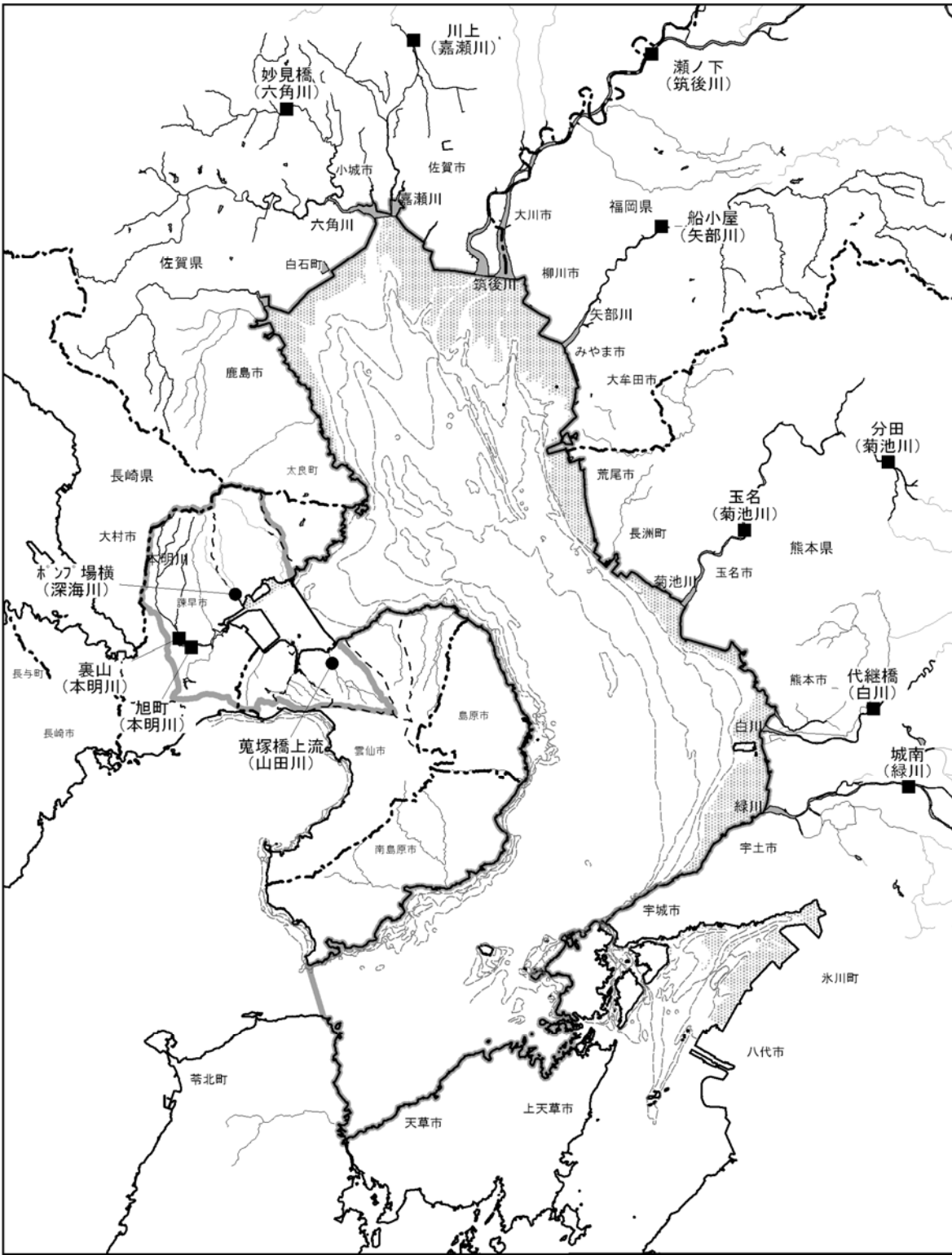


図 8 - 1
河川採水水質分析調査位置図



凡例

- : 現地調査地点
- : 資料収集地点

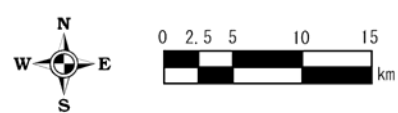
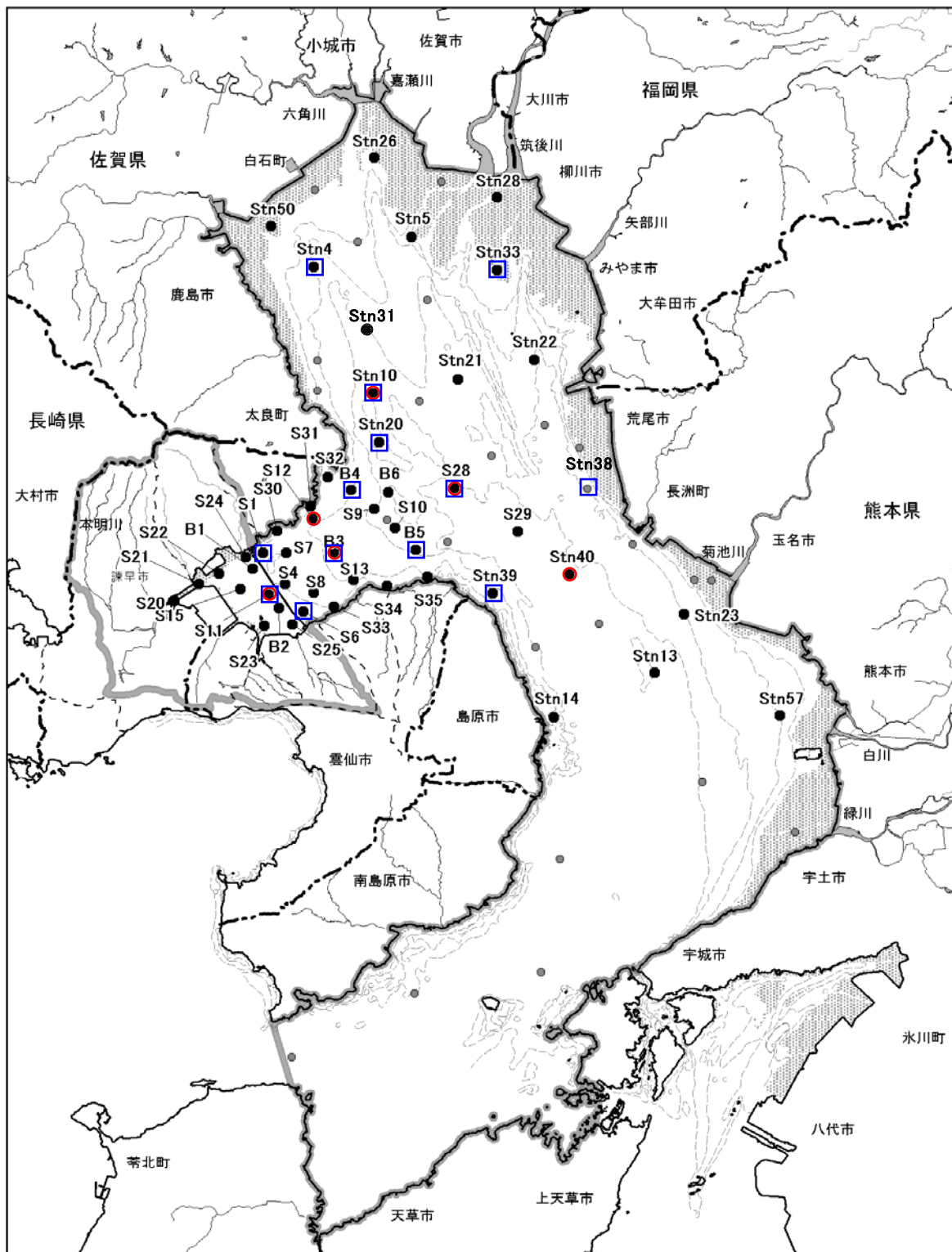


図 8 - 2
河川流量観測調査位置図

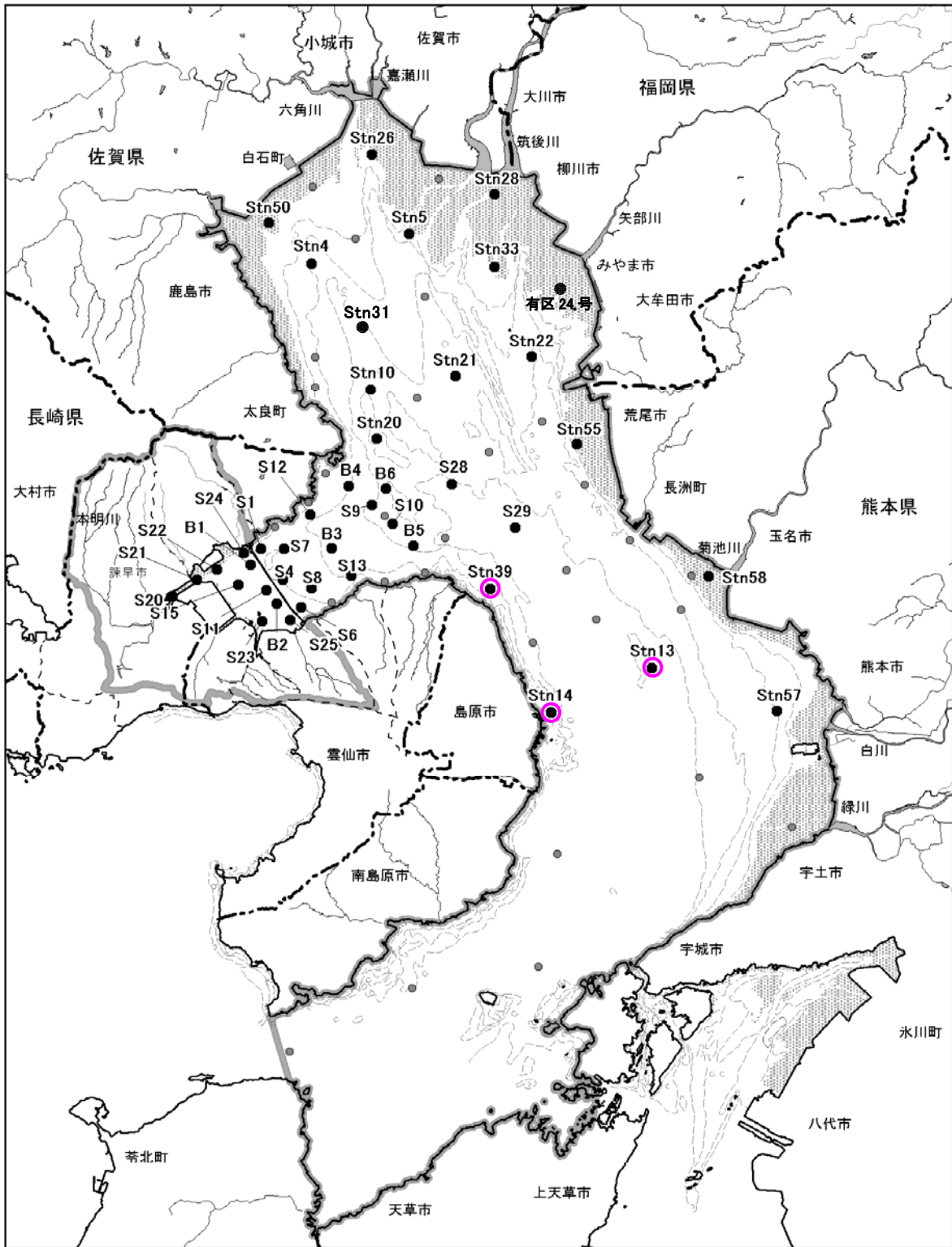


凡例

- : 植物プランクトン、動物プランクトン
- : 微小プランクトン、繊毛虫類、バクテリア
- : ラフィド藻類等の生分析 (6月~11月)



図9-1
水生生物(一般種)調査位置図
(植物・動物プランクトン、微小プランクトン、繊毛虫類、バクテリア)



凡例

- : 魚卵・稚仔魚
- : 産卵期(4月)調査

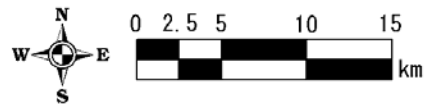
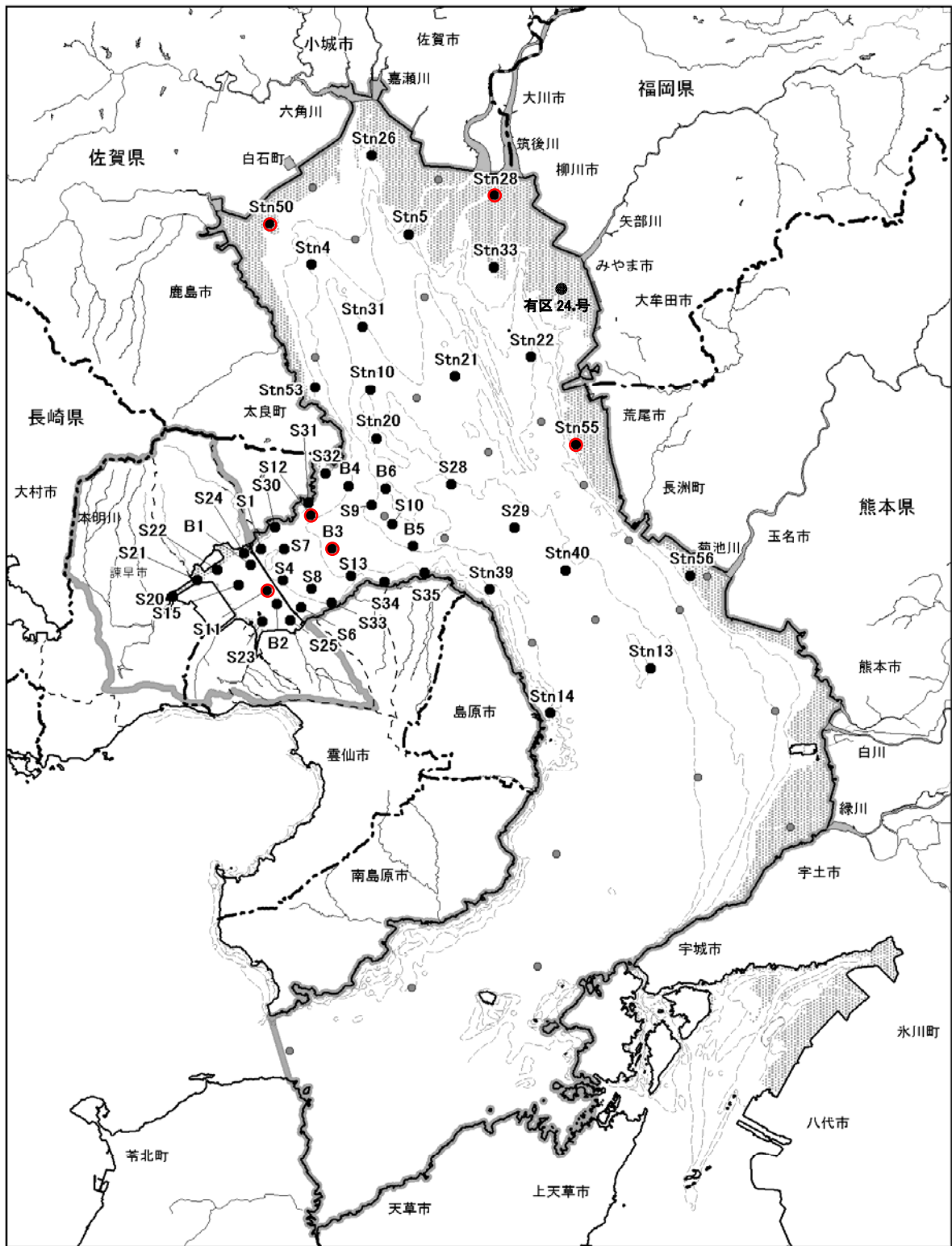


図 9 - 2
水生生物(一般種)調査位置図
(魚卵・稚仔魚)



凡例

底生動物

● : マクロベントス

○ : メイオベントス、ミクロベントス、ナノベントス

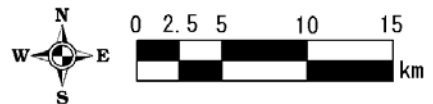
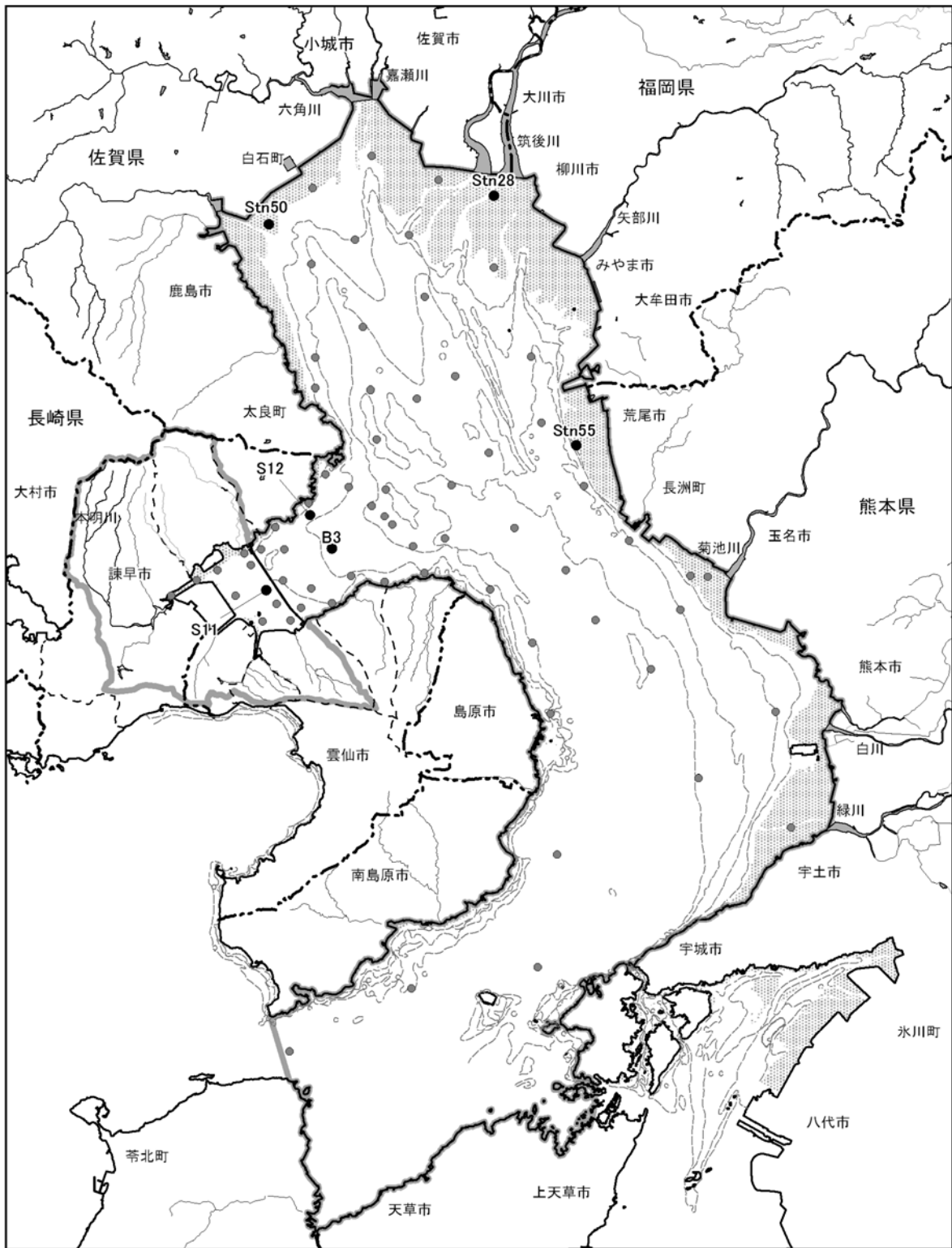


図 9-3
水生生物(一般種)調査位置図
(マクロベントス、メイオベントス、ミクロベントス、ナノベントス)

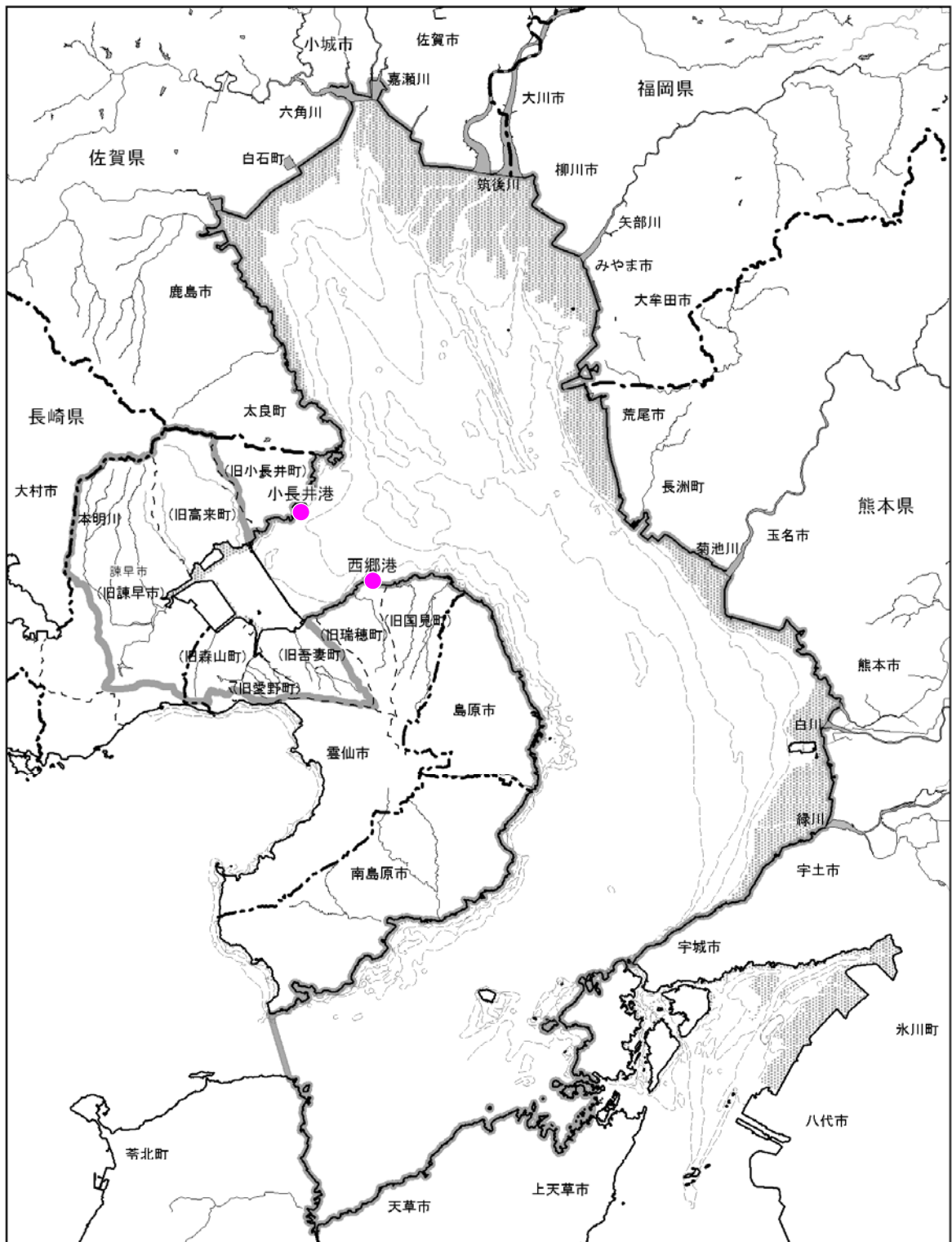


凡例

● : 底生藻類、比重



図 9 - 4
水生生物(一般種)調査位置図
(底生藻類、比重)



凡例
 海藻・海草類
 ● : アオサ場

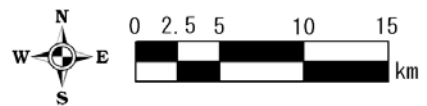
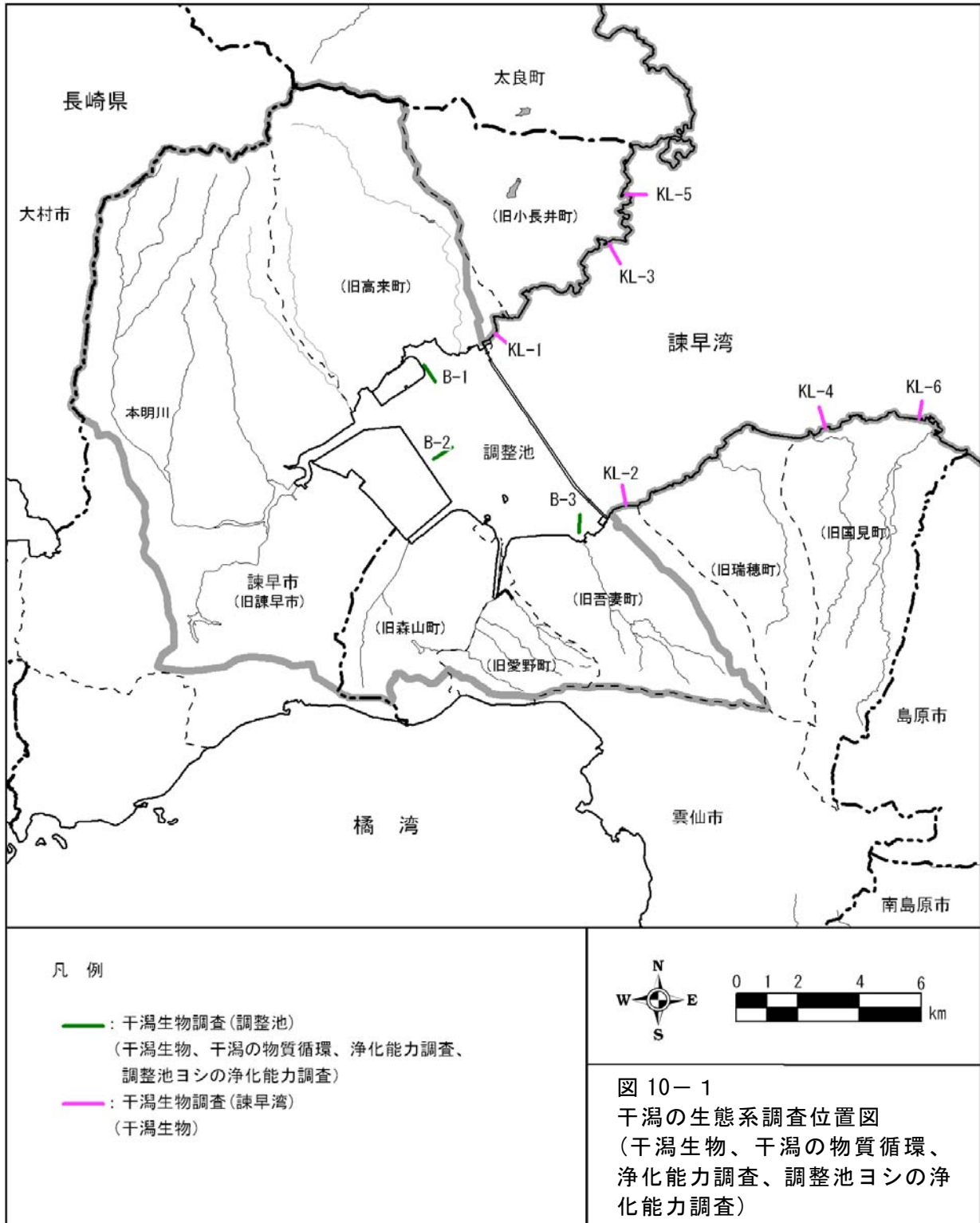
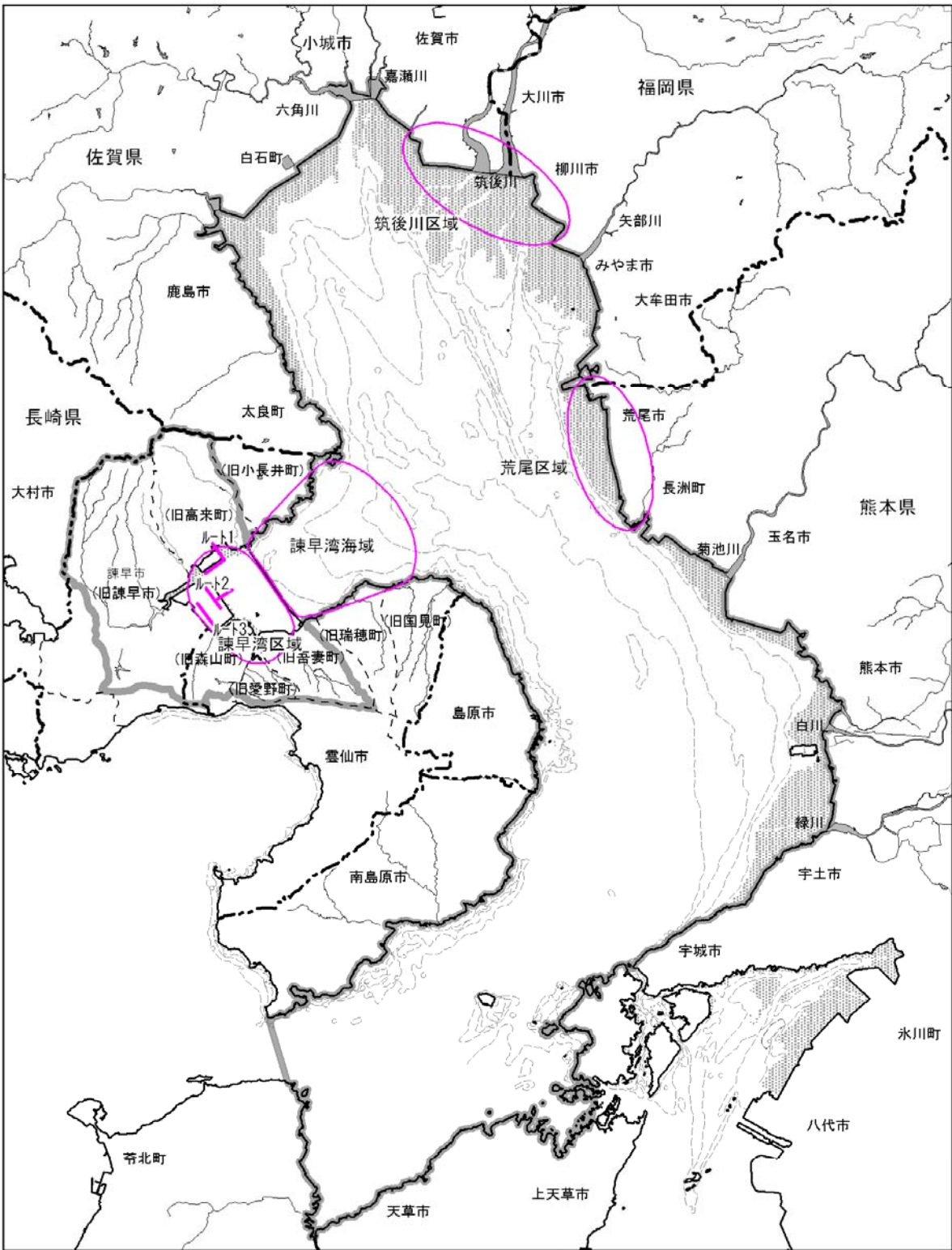


図 9 - 5
 水生生物(一般種)調査位置図
 (海藻・海草類)





凡例

— : ラインセンスサ測線

○ : ポイントセンスサ区域

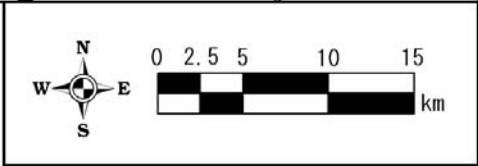
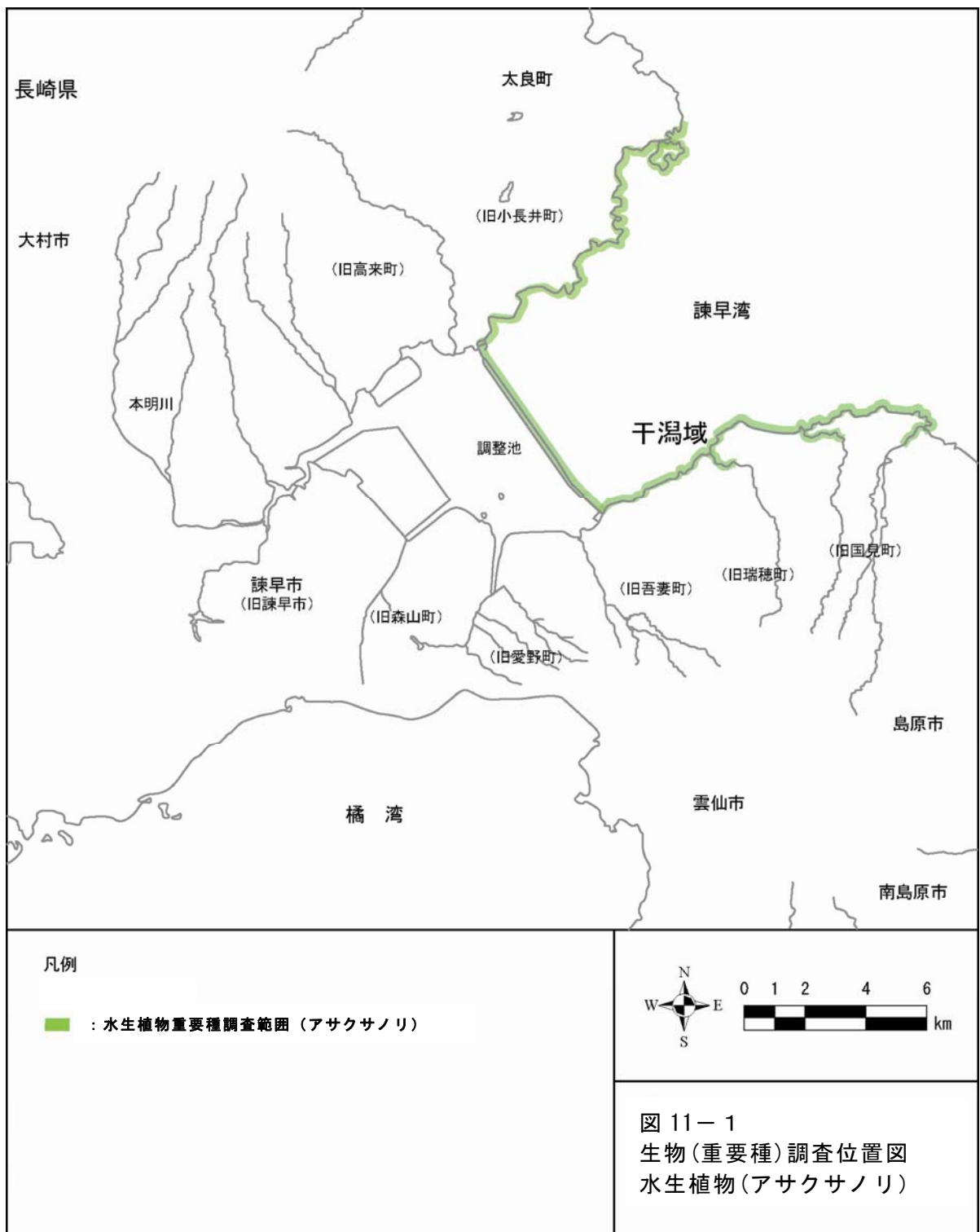
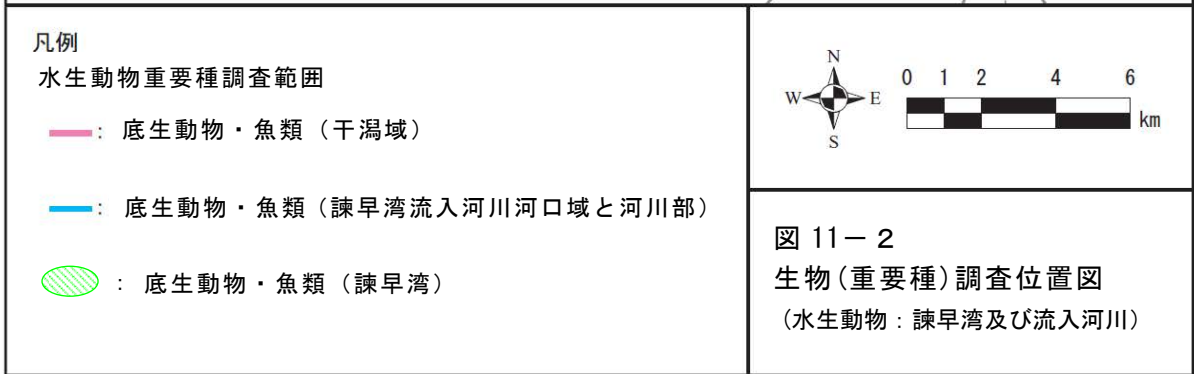
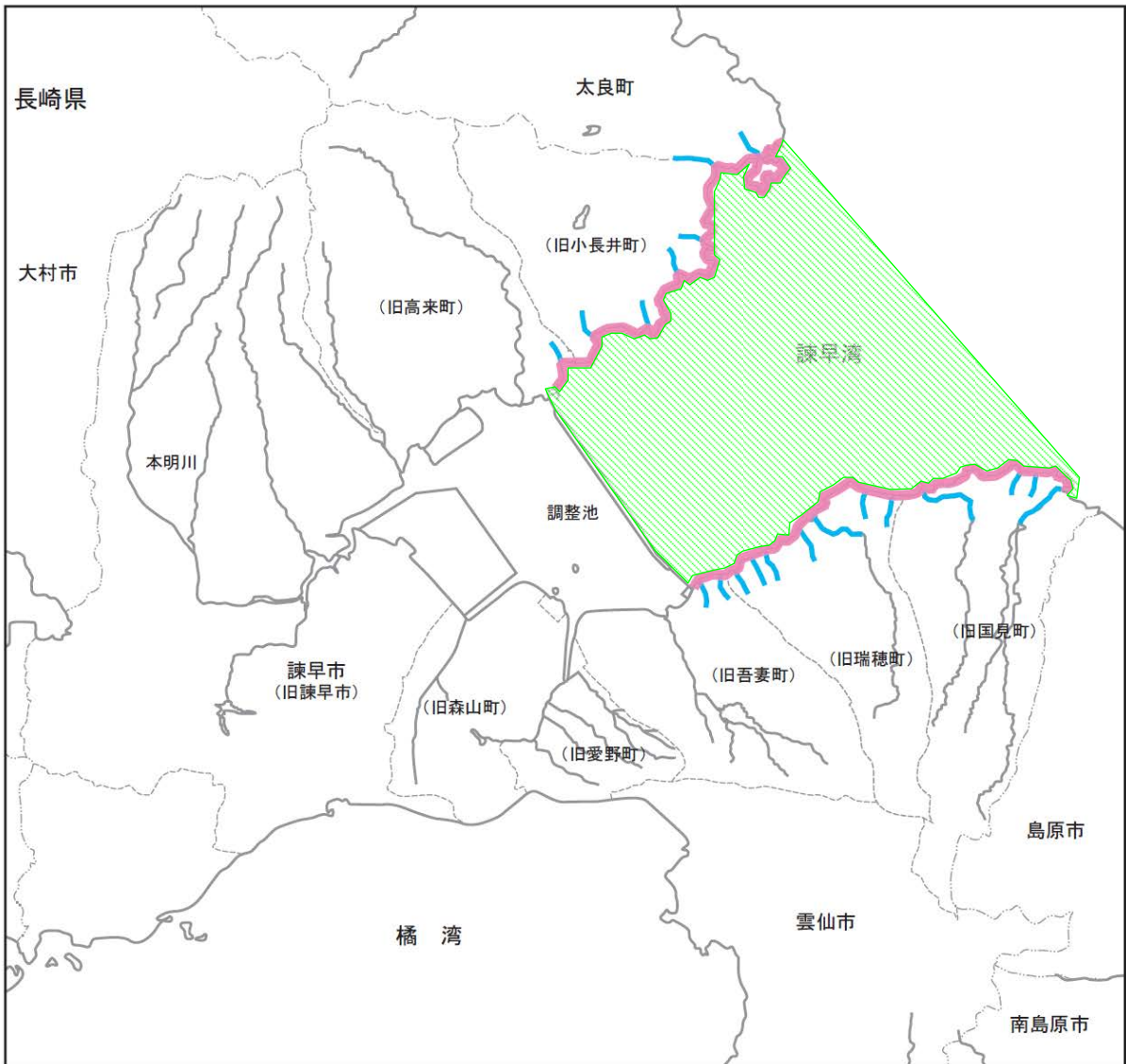


図 10-2
干潟の生態系調査位置図
(鳥類)





※調査対象重要種

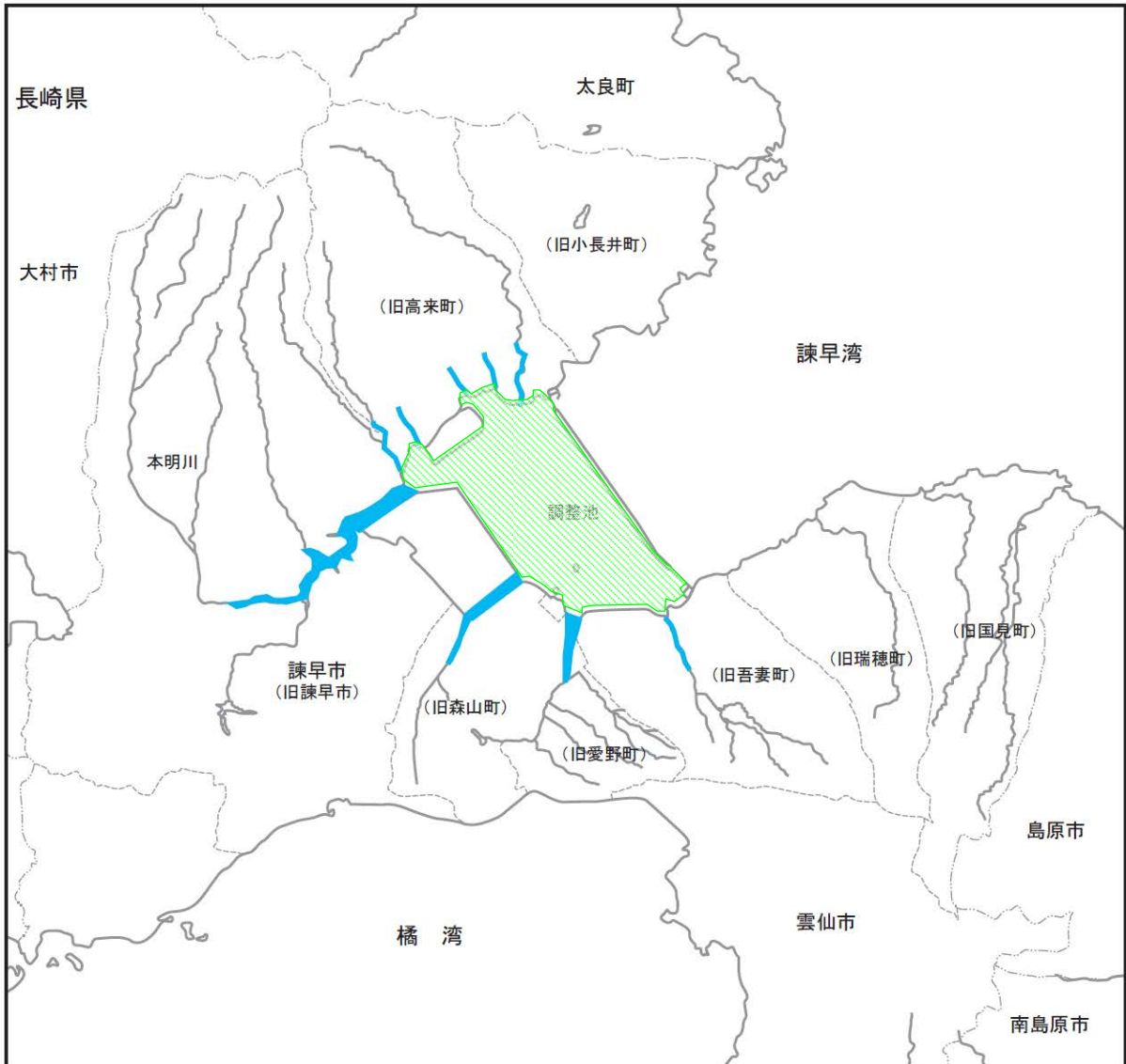
底生動物（諫早湾流入河川河口域及び干潟域のイシマキガイ等 74 種）

魚類等（諫早湾流入河川のウナギ等 4 種）

魚類等（諫早湾流入河川河口及び干潟域のタビラクチ等 11 種）

底生動物（諫早湾浅海域の海底付近のムラサキハナギンチャク等 32 種）

魚類等（諫早湾浅海域のスミツキザメ等 15 種）



凡例

水生動物重要種調査範囲

—: 底生動物・魚類（調整池流入河川）

◻: 底生動物・魚類（調整池）



図 11-3

生物（重要種）調査位置図

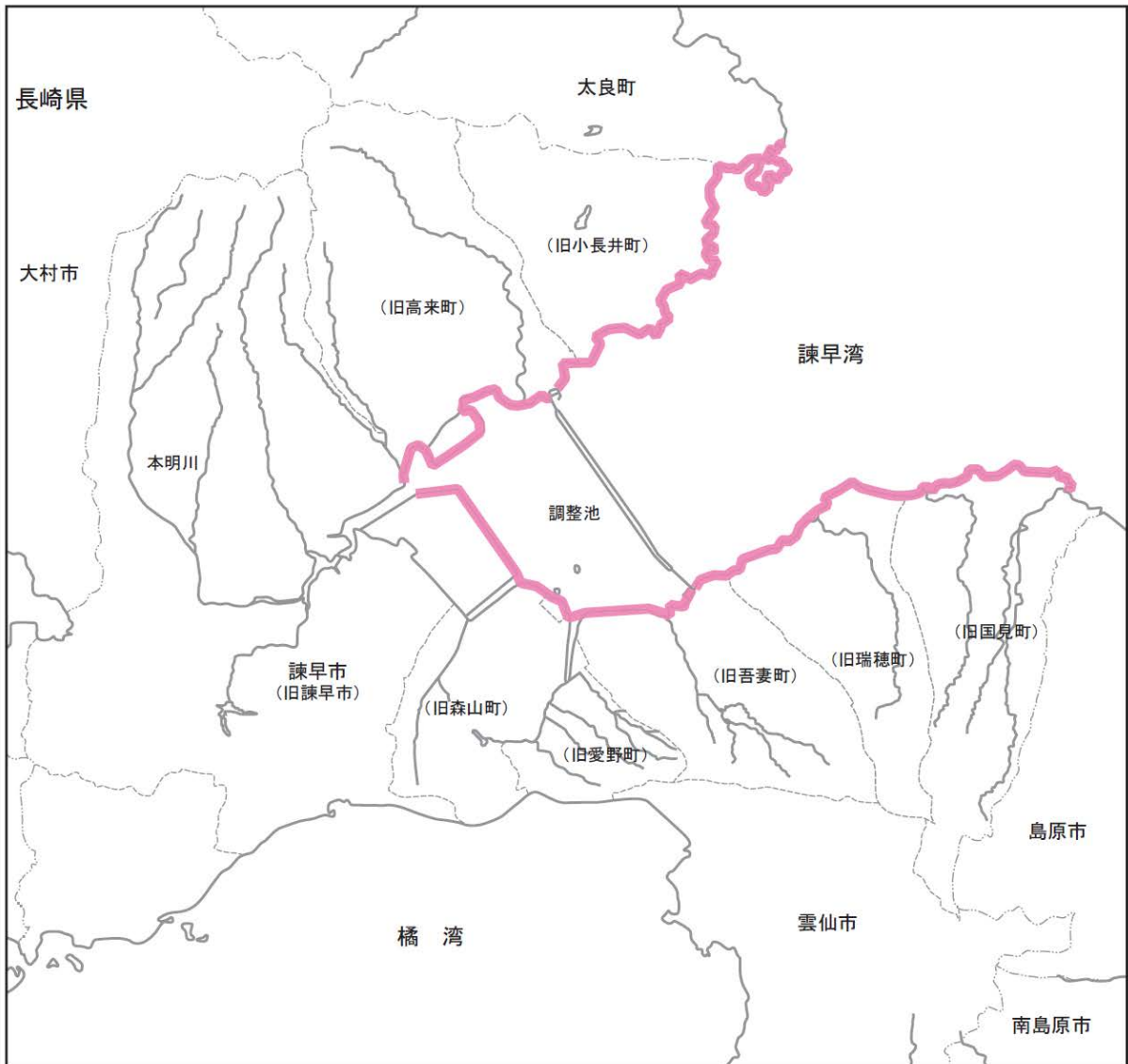
（水生動物：調整池及び流入河川）

※調査対象重要種

底生動物（調整池のミズゴマツボ等 9 種）

底生動物（調整池流入河川のモノアラガイ等 12 種）

魚類等（調整池流入河川のイトモロコ 1 種）



凡例

- : 水生動物重要種調査範囲
(ナガオカモノアラガイ)
(干陸地及び流入河川部)

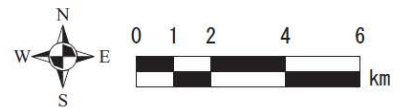


図 11-4
生物(重要種)調査位置図
(水生動物:ナガオカモノアラガイ)